

宮崎県椎葉村産のハチミツに含まれていた花粉の種類

普段、とち蜜、きはだ蜜、うるし蜜などの落葉広葉樹林で採れた蜂蜜を利用しています。3年前に宮崎県で購入した「椎葉地蜜（平成24年10月）」を食べたところ、今迄の蜂蜜と違った味にびっくりしました。うまく表現できませんが、上品な甘さと濃厚な味で微かな酸味があり極めてうまい。そこで、どのような植物から採れた蜂蜜か気になりましたので花粉組成を調べました。

椎葉地蜜には、シイノキ属/マテバシイ属（スダジイ、ツブラジイ）とウルシ属ヤマウルシ類（ヤマウルシ、ツタウルシ、ヤマハゼなど）マタタビ属（サルナシ、マタタビ）、ヌルデが多く含まれていました（表1）。少量ですがサンショウやウルシもありました。シイノキ属花粉が多く含まれる蜂蜜に特有の味であるのかどうかは分かりませんが、今後、入手できましたらまわりの産地の蜂蜜も調べたいと思います。

表1 椎葉地蜜（平成24年10月産）に含まれていた花粉の種類

	花粉の種類	花粉組成(%)
樹木	シイノキ属/マテバシイ属(スダジイ, ツブラジイ)	22.9
	ウルシ属ヤマウルシ類 (ヤマウルシ, ツタウルシ, ヤマハゼなど)	16.2
	マタタビ属(サルナシ, マタタビ, キウイ)	11.9
	ヌルデ	11.1
	サンショウ属(カラスザンショウ)	5.5
	ツバキ属(チャノキ)	5.1
	ウコギ科	5.1
	サンショウ	2.0
	クリ	2.0
	ウルシ	1.6
	コナラ亜属	0.8
	アカガシ亜属	0.8
	ツタ属	0.8
	ニシキギ科	0.8
	ケヤキ属	0.4
	エノキ属-ムクノキ属	0.4
	カキ属	0.4
	アカメガシワ属	0.4
	ムクロジ	0.4
	シナノキ属	0.4
モチノキ属	0.4	
草本	キク亜科	2.8
	バラ科(樹木, 草本不明)	1.2
	ソバ属(ソバ)	0.4
	ユキノシタ科	0.4
不明花粉		5.9
1gあたりの花粉粒数		14,290

全花粉粒数を基数として百分率で算出しています。 (古代の森研究舎)

( ) 内は植生から推定される種類を示してあります。

クスノキ科花粉は含まれておりません。

